



# WJBL PRESS RELEASE

2018年12月19日

Denka presents Wリーグオールスター 2018-19 in TOKYO

J☆Dee'Z による

**Wリーグ公式応援ソング第2弾がついに完成！**

**初お披露目・出演決定のお知らせ**

いつもWリーグに温かいご声援をいただきありがとうございます。

2018年12月29日（土）に開催いたします、「Denka presents Wリーグオールスター 2018-19 in TOKYO」内において、Wリーグ公式応援アーティスト「J☆Dee'Z」が出演いたします。

J☆Dee'Zによる公式応援ソング「あと一歩」は、昨年のオールスターで初披露後、今年の3月にCDリリース。今シーズンにおいても全国の各開催地にて多くのWリーグファンはもとよりWリーグの各選手たちにも広く親しまれております。

そして迎える本年のオールスターでは、なんと**Wリーグ公式応援ソング第2弾**を本邦初公開！

どこよりも早く、大田区総合体育館へお越しのお客様へ披露させていただきます。

さらに、当日は試合前の「国歌斉唱」にも**挑戦！**公式応援アーティストとして大活躍していただく予定です。



## ◆Wリーグ公式応援ソング第2弾『Jewel』について

(株) ソニー・ミュージックレーベルズ ソニー・ミュージックレコーズよりコメント

今回の「Jewel」ですが、Wリーグ ファン側の目線も盛り込んで制作して頂きました。

J☆Dee'Z からすると、ステージに立つ自分たちとファンのような関係で、

「あと一歩」のような熱い応援メッセージとは異なる、“**こうして君（選手やファン）と泣いたり笑ったり、**

**同じ未来を追いかける毎日こそが、かけがえのない宝物**”という、メッセージが込められた楽曲になっています。

Wリーグとご一緒させて頂き、いろんな試合やドラマを見させて頂き、

こんなに私たち自身がファンにいるからこそ、制作出来た曲だと思いますので、

今年は選手の方にはもちろん、ファンの方にも共感してもらえるような、

応援ソングになったら良いなと思っております！

## ◆J☆Dee'Z から W リーグファンへのメッセージ

<ami>

昨シーズンに引き続き、今シーズンも W リーグの公式応援アーティストと公式応援ソングを務めさせて頂くことになりました J☆Dee'Z です！試合中、コートの中にいる選手はもちろん、ベンチから見守る選手や、応援席から声援を送るファンの皆さんが、ひとつになって勝利を掴もうとする熱が伝わってきて、私も今やすっかり W リーグファンの一人になっています。

こうして W リーグに 2 年連続で携わらせていただけることが、本当に幸せです…！

試合観戦は楽しいし、何よりいつも勇気をもらっています。試合後は「私も、もっともっと頑張ろう！」って前を向くことができます！

" 願いや想いを、宝石のように輝かせながら、最高の瞬間を仲間と分かち合いたい。 "

そんなメッセージを込めた今回の公式応援ソング『Jewel』

私達も選手やファンの皆さんと同じ熱量で、気持ちを込めて届けていきたいです。

<MOMOKA>

今シーズンの応援ソングは『Jewel』という、昨シーズンの『あと一歩』とはまた違った第 2 弾ならではの応援ソングを作りました！

昨シーズンから今シーズンにかけて何度も W リーグの試合を観に行かせていただき、自分達が実際に感じたことや、選手の皆さんの試合中・試合以外の姿を見て感じてしたこと。そして、いつも一緒に熱く応援して下さるファンの皆さんの存在。W リーグを見ていて、私たち J☆Dee'Z とも重なる部分がたくさんありました。

私たちは皆、たった一人きりで戦っているのではなく、一緒に切磋琢磨して同じ夢を追いかけることができる仲間がいるからこそ、前を向いて走り続けることができるんだと、。W リーグを観戦していて感じた想いもこの楽曲に込めました。

私自身もとても大好きな曲になりましたし、またこの曲が選手やファンの皆様はどう響くんだろう？と思うととても楽しみです！皆さんに、私たちの想いが伝われば良いなと思います。

<Nono>

W リーグ公式応援ソング第 2 弾ということで、選手の皆さんやファンの皆さんにどんな曲を届けたいか、どんなメッセージが伝わるのかをメンバー内でも何度も話し合いこの『Jewel』という楽曲を制作しました。

レコーディングの時も、サビは今まで試合観戦してきた W リーグの選手の皆さんや、ファンの皆さんの熱い歓声を思い出しながら歌いました！私たち J☆Dee'Z にとっても、この楽曲には共感出来る部分が沢山あり、これまでの自分たちの日々も思い出しながら大切に作った一曲です。沢山の方に、この『Jewel』を届けられたら嬉しいです。